

7月3日（火） 国の委員会で大飯原発の断層（破碎帯）の検討が決定 大飯原発3号の7月1日原子炉起動は中止すべき！

★国会議員5名と専門家（渡辺満久教授）が大飯原発敷地内を視察（6月27日）

- ・ F-6断層の掘削調査可能な地点は3点ある
- ・ 非常用取水路（Sクラス）が、F-6断層（破碎帯）を横断するように設置されていることが判明→これは、国の審査規則に違反します

原子力安全委員会の「発電用原子炉施設の耐震安全性に関する安全審査の手引き」によれば、重要な施設（Sクラス）は活断層の上に設置することはできません。

F-6破碎帯が活断層と認定された場合には、大飯原発3・4号の再稼働はもとより、原発の設置・使用そのものが無効となります。

経産大臣、保安院長、国の委員会に対して、早急に大飯原発敷地内の掘削調査を実施するよう求めよう！

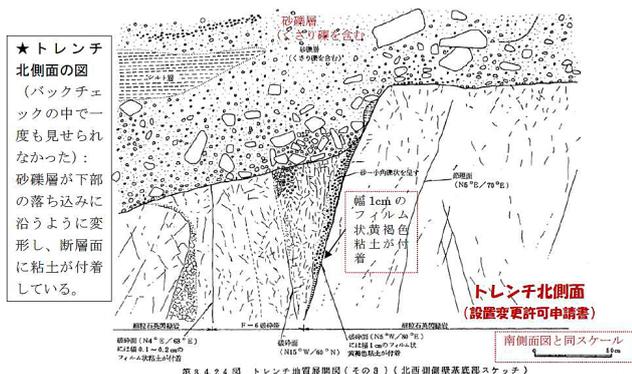
7月3日に国の委員会（地震・津波に関する意見聴取会）で断層（破碎帯）の審議が行われます。その前の、大飯原発3号の原子炉起動は中止すべきです。再稼働しながの検討など許せません。

保安院と関西電力はこれまで、F-6断層が活断層であることを強く示唆するトレンチ北側図を委員に公表していません。全ての資料を公表し、慎重な検討を行うべきです。

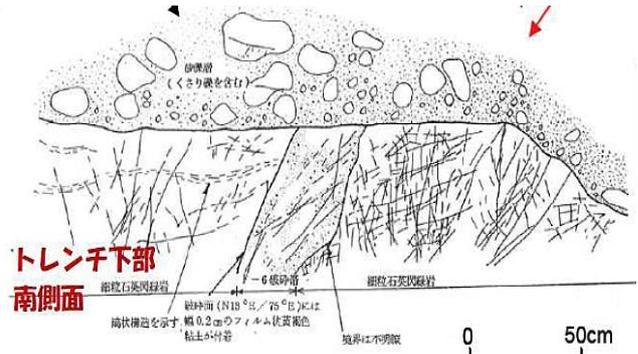
大至急、皆さんの声を届けてください。連絡先は裏面です。

[国の委員会「地震・津波に関する意見聴取会」は7月3日（火）14:00~16:30 詳しくは保安院のHP参照]

委員に公開されていない図 活断層であることを強く示唆する



この図しか委員に公表していない



今すぐ、メールや電話、FAXを！

◆経済産業大臣 枝野幸男 yukio@edano.gr.jp

〒100-8981 東京都千代田区永田町2丁目2-1 衆議院第1議員会館804号室

TEL : 03-3508-7448 FAX : 03-3591-2249

◆原子力安全・保安院担当部署 shinsaka-gyomu@meti.go.jp

原子力発電安全審査課耐震安全審査室

〒100-8986 東京都千代田区霞が関1丁目3-1

TEL : 03-3501-6289 / FAX : 03-3580-8535

◆関西電力・本店 TEL : 06-7501-0241 FAX : 06-6446-9304

◆「地震・津波に関する意見聴取会（活断層関係）」委員6名

阿部 信太郎 〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

(独) 産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター研究センター

地震災害予測研究チーム研究チーム長

TEL : 029-861-3691(代表) FAX : 029-861-3803

今泉 俊文 〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学院理学研究科 地学専攻 imat@m.tains.tohoku.ac.jp

TEL : 022-795-6674 (事務室) FAX : 022-795-6675 (事務室)

岡村 行信 〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

(独) 産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター研究センター長

TEL : 029-861-3691(代表) FAX : 029-861-3803

杉山 雄一 〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

(独) 産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター主幹研究員

TEL : 029-861-3691(代表) FAX : 029-861-3803

遠田 晋次 〒611-0011 宇治市五ヶ庄

京都大学防災研究所 地震予知研究センター棟301号

toda@rcep.dpri.kyoto-u.ac.jp TEL : 0774-38-4193

山本 博文 〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 福井大学 教育地域科学部 地学

TEL : 0776-23-0500(代表) FAX : 0776-27-8524

グリーン・アクション

京都市左京区田中関田町22-75-103 TEL 075-701-7223 FAX 075-702-1952

美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会（美浜の会）

大阪市北区西天満4-3-3 星光ビル3階 TEL 06-6367-6580 FAX 06-6367-6581

2012.6.29